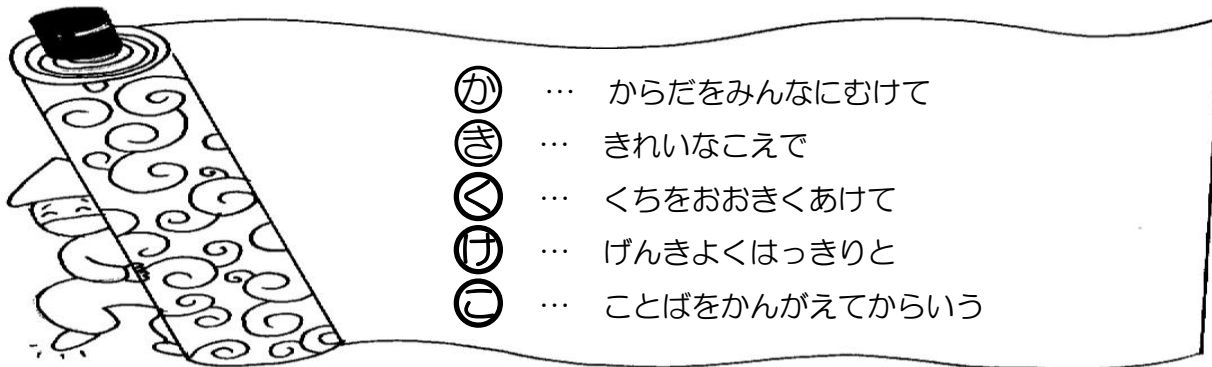


～素敵な名人～



今年度も残りわずかになりました。園庭の木々の枝の先には小さな木の芽が膨らみ春の準備をしているようです。秋に植えたチューリップの芽が伸びていることや、冬眠していた虫たちを見つけるを通して、春が少しずつ近づいてくるのを子どもたちも感じているようです。

4月、まさきっこに出会った時のことをとても懐かしく思い出します。一年間を振り返ってみると本当にあっという間でしたが、一日一日子どもたちの笑顔に出会え、とても楽しい毎日でした。自分でできることに喜びを感じるようになった年少さん。けんかもするけど、大好きな友達もでき一緒に遊ぶことが楽しくてしかたがない様子が伺えます。つりかんや鉄棒、砂山づくりなど、何でもやってみようとする年中さん。一つ一つが自信となり、ずいぶんたくましくなりました。やさしいけれど、ちょっぴり甘えん坊なところもあった年長さん。年少さんの世話をしたり、年中さんの手本になったりしながら、今ではすっかりお兄さんお姉さんになり、松前幼稚園を引っ張っていってくれました。「わたしのランドセルは何色でしょうか?」「ぼくの筆入れ、何の絵が描いているでしょう?」と、真新しい入学用品の話題でもちきりです。どの子も小学校に行くのが楽しみと話し、入学を心待ちにしているようです。その姿を見ていると『お話名人』が増えてきたように思います。『お話名人かきくけこ』の極意を…聞いてみました。その極意はなるほど…、子どもたちの関心は入学を間近に控えた、小学校のこのようです。『お話名人』が誕生している姿を見て、ちょっぴり寂しい気持ちになりつつも、年少・年中組の子どもたちも前を向いて進もうとする姿に頼もしさと嬉しさを感じています。



- か … からだをみんなにむけて
- き … きれいなこえで
- く … くちをおおきくあけて
- け … げんきよくはっきりと
- こ … ことばをかんがえてからいう



保育のわらいと内容 ～3月はこんなふうにご覧いただきたいな～



3歳児 うさぎ組

- ◎ 思いを伝えたり言葉のやり取りを楽しんだりしながら友達と一緒に遊ぶ。
 - ・ 遊びに必要なものを自分なりにイメージし、じっくりと作る。
 - ・ 身の回りの始末や片付など、自分でできる喜びを感じる。
 - ・ 冬の行事や自然に触れ、興味をもつ。



4歳児 くま組

- ◎ 進級への期待をもち、色々なことに挑戦しながら自信をもって生活する。
 - ・ 日なたの暖かさや木の芽の芽吹きなど季節の移り変わりを感じ、友達や先生に伝える。
 - ・ 年下の友達を誘ったり、やり方を教えたりしながら関わる。
 - ・ イメージしたことを絵で表現しながら、クラスのみんなで一つの作品を作る。



5歳児 きりん組

- ◎ 一年生になる喜びと自覚をもって主体的に行動し、楽しく充実した園生活を送る。
 - ・ 友達や先生、お世話になった身近な人への感謝の気持ちをもって生活する。
 - ・ 大好きな友達や先生と思いきり遊び、一緒に過ごす時間を楽しむ。
 - ・ 身近な春を見つけ、感じたことを伝え合いながら、小学校生活への期待をもつ。



一年間の廃材の収集に、ご協力いただきありがとうございました。いろいろな廃材を集め、持って来ていただいて子どもたちは製作活動を楽しむことができました。

今年度の収集は、2月末で終わらせていただきます。また、来年度もよろしくお願いいたします。

